

朝酌小学校「音楽とエコ講座～ごみ分別を学ぼう～」

2025年7月3日(木)



2025.7.3 3時限目(10:30～11:15) 音楽室 4年生 16名



ごみの分別体験

アルトサクソフォン奏者  
桑野尚文さん



## 朝酌小学校児童からの質問への回答

### 1. 車は環境に良くないんですか？

(回答) 車は、ガソリンなどを燃やす時にCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）という地球を温めるガスを出すので、使いすぎると地球環境に良くありません。

でも、松江市郊外のようにバスや電車が少ない場所では、車がないととても不便です。だから、車を使う時は、次のような工夫をすることが大切になります。

- ・エコドライブ：急なスピードを出したり、急に止まったりしないように、ゆっくり優しく運転すること。これだけでもCO<sub>2</sub>を減らすことができます。
- ・電気自動車：電気で走る車は、走っている時にはCO<sub>2</sub>を出しません。
- ・ハイブリッド車：ガソリンと電気、両方で走る車も、CO<sub>2</sub>を少なくできます。

上手に車を使って、地球にやさしい暮らしを目指していきましょう！

### 2. 小さい箱のジュースについているストローのビニールはどうしたらいいですか？

(回答) 松江市では、小さい箱のジュースについているストローのビニールは「もやせるごみ」に出すことになっています。（ストローも「もやせるごみ」になります。）

「え、ビニールなのにどうして燃やすの？」って思うよね。これは、松江市のごみのルールで、「商品の容器や包装に使われているプラスチック（プラスチック製容器包装マークがあるもの）」以外は、「もやせるごみ」として集めています。

ストローのビニールは、ジュースの容器を包んでいるものではないので、このルールに当てはまります。少し複雑だけど、これは松江市が決めた大切なルールなのです。



### 3. CDはなぜ「もやせるごみ」で処理するのですか？

(回答) CDもプラスチックでできているのに、「もやせるごみ」に出すことになっています。これも、ストローのビニールと同じような理由なのです。

CDは、何か商品を含むための入れ物ではないから、このルールに従って「もやせるごみ」として出しているのです。

でも、安心してください！松江市も近い将来には、今よりもっとたくさんのプラスチック製品をまとめて「プラスチック資源」としてリサイクルできるように計画しています。そうすると、CDもごみにならずに、新しいものに生まれ変わる日が来ることになります。



材料はプラスチックでも「もやせるごみ」で処理されているもの